

PEM035-09

会場: 303

時間: 5月26日16:00-16:15

## 次期国際X線天文衛星ASTRO-H

### Next X-ray astronomical satellite ASTRO-H

国分 紀秀<sup>1\*</sup>

Motohide Kokubun<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup>宇宙航空研究開発機構

<sup>1</sup>Japan Aerospace Exploration Agency

ASTRO-Hは、2013年度に打ち上げを予定している次期国際X線観測衛星である。4台のX線望遠鏡を搭載し、焦点面には軟X線分光検出器(SXS)、軟X線撮像検出器(SXI)、硬X線撮像検出器(HXI)の3種類の検出器を搭載する。さらに非集光型の軟ガンマ線検出器(SGD)を搭載することで、あわせて3桁以上にもおよぶ広帯域をかつてない高感度でカバーする。SXS(X線マイクロカロリメーター)の数eVという極めて高い波長分光能力、HXIの硬X線集光撮像による超高感度観測などにより、X線天文学の新たな時代を開拓する。

キーワード: ASTRO-H, 科学衛星, X線天文, ガンマ線天文

Keywords: ASTRO-H, X-ray astronomy, Gamma-ray astronomy, Scientific satellite